

第9回利賀ダム建設事業監理委員会審議結果

1. 日 時：令和3年8月26日(木) 13:30~15:10

2. 場 所：Web会議

3. 審議結果：

○利賀ダム建設事業の概要について

- 利賀ダム建設事業の概要、これまでの事業の進捗状況を報告。
- 事業を巡る社会情勢等について説明し了承された。

○第8回委員会の審議結果について

- 第8回委員会の審議結果について報告。

○事業の実施状況等に関する事項について

- 想定している利賀ダム概略工程について、令和13年度完成を目標としていることを説明。
- 令和3年度の工事概要及び進捗状況について説明。
- 貯水池斜面对策の詳細設計状況、関係地元住民への説明会の状況について説明。
- 貯水池斜面对策については、詳細設計等がまとまり次第、三次元表示などの分かりやすい資料を用いて、地元対応していく予定であること、また関係機関とは法に基づいた調整を引き続き実施することを説明。
- 令和3年度から令和5年度にかけて工事予定の転流工施工手順について説明。

【委員からの意見】

- 貯水池斜面对策について、一部は県の地すべり防止区域であるため法に基づいた調整を実施していただきたい。
- 貯水池斜面对策について、より分かりやすい資料を作成のうえ、地元や関係者への丁寧な説明を行っていただきたい。
- 貯水池斜面对策について、他ダムの事例なども踏まえて対策工について十分検討していただきたい。
- 令和3年度に施工を予定している転流工施工ヤード工事について、転流工工事着手に大切な工事であり、遅らせないことが重要である。

○コスト縮減等について

- これまで実施したコスト縮減策及び今後予定しているコスト縮減計画について説明。

【委員からの意見】

- 今後もコスト縮減の一層の推進とともに計画的にかつ1日も早い完成に向けて努めていただきたい。

○その他

【委員からの意見】

- 最近の雨の降り方は想定以上となっている。転流工工事やダム本体工事へ影響しないようリスクマネジメントに留意しながら計画等を進めていただきたい。
- 丁寧な住民説明会による工事内容の納得と対策等への安心感の高まり、十分な新型コロナ対策など小さな積み重ねが、リスクマネジメントとして重要である。